

2013年度版（2012年度データ）

メンテナンス・サービス企業の 実態調査報告書

2014年3月



日本メンテナンス工業会
Japan Association of Maintenance and Service Contractors

調査統計委員会

メンテナンス・サービス企業の実態調査

調査統計委員会

委員長 吉村 俊介

はじめに

前回の調査(2010年)は、2008年9月の“リーマン・ショック”により、世界の金融市場が混乱、大規模な金融不況を引き起こした結果、大打撃を受けた日本経済の実態を少なからず反映したものととなっております。その後、日本経済がこのショックから漸く立ち直りつつあるとき、2011年3月11日に東日本大震災が発生、地震・津波などの大被害に加えて、福島第一原発の事故による電力危機、東日本地区の物流問題、更には、1ドル80円台の超円高などが重なって、日本の製造業、特に輸出企業に大きなダメージを与えたのは記憶に新しいところです。

本報告書は、日本メンテナンス工業会会員を主体とした企業に対して、3年毎に調査をおこなうものであり、今回は2013年に調査した結果(2012年度実績)をまとめた報告書となります。各調査年度のデータ母数に違いがあるため、的確な比較になりませんが、各社の今回の業績は、上記ダメージの影響を多かれ少なかれ受けているものと推察されます。

今回、回答をいただいた企業数は91社(2010年度調査は81社)。この91社に於けるメンテナンス売上高は8,660億円(2010年度調査は7,978億円)となっており、総売上高(26,959億円)に対するメンテナンス売上高比率は32%、メンテナンス従事者数は、前回より6%ほど減って、21,991名となっています。従事者の年齢構成は40歳代が一番多く25%、次いで20歳代、30歳代が各20%ですが、今回では60歳代が10%に増え、かつ平均年齢は41.7歳(2010年度調査は41.2歳)となっており、高齢化の進捗が見られます。一方、円高、電力事情を反映して、引き続き生産拠点の国外移転が進み、海外でのプラントメンテナンス需要が増加、会員企業各社は東南アジア、中国を中心として、体制強化の継続に努めています。

私共のメンテナンス・サービス業界に於きましては、国内外のメンテナンス市場動向への柔軟な対応、今大きな課題となっている技術・技能の伝承による人材育成など、問題が山積みとなっております。本報告書がこれらの問題を解決する手がかりとして役立てていただければ幸いです。

なお、前回同様、今回の報告書の各データにつきましては、前回、前々回のデータと比較して、アンケートにご回答いただいた企業回答数の違い、一部の企業の業態の変化などがあり、過去のデータとの比較は実態を的確に反映するものとは限りません。従いまして、今回も2013年度調査のデータを分析し、過去のデータを参考という形で記載しております。その主旨を十分にご理解いただき、本報告書をご参照いただきますようお願い申し上げます。

アンケート調査と分析方法

アンケート集計結果

単位:社

代表業種	会員回答数	非会員回答数	回答数合計
総合	24	0	24
機械	38	5	43
電機	9	0	9
計装	7	0	7
その他	8	0	8
計	86	5	91

1. 目的

メンテナンス・サービス企業における業界の実態調査を行い、業界の地位向上を目指す。

2. 対象

日本メンテナンス工業会の会員および会員外でもメンテナンス業を行っている企業。

3. 分析方法

主として下記の3種類の切り口で分析した。

1)「代表業種」

総合：メンテナンスに関わる全般を行なう企業

機械：主として機械設備のメンテナンスを行なう企業

電機：主として電機設備のメンテナンスを行なう企業

計装：主として計装設備(監視設備)のメンテナンスを行なう企業

その他:上記以外の企業

2)「企業形態」

メーカー系：設備メーカーおよびその系列企業

ユーザ系：設備ユーザーおよびその系列企業

独立系：メーカー系、ユーザ系でない企業

3)「メンテナンス売上高規模」

大規模：メンテナンス売上高125億円以上の企業

中規模：メンテナンス売上高30億円以上の企業

小規模：メンテナンス売上高30億円未満の企業

4. アンケート内容

アンケート回答用紙を巻末に示す。

5. 調査データ 2012年度実績(2013年7月から8月に調査実施)

【目 次】

I. 総売上高	
1. 総売上高	1
2. 企業数	1
3. メンテナンス比率	3
II. メンテナンス売上高	
1. メンテナンス売上高	5
参考:メンテナンス売上高推移	9
III. メンテナンス売上高構成	
1. 契約別メンテナンス売上高比率	10
2. 保全種別別メンテナンス売上高比率	12
3. 親会社以外の売上	14
4. 業務内容別売上高比率	14
5. 詳細データ	16
IV. 外注費および外注比率	
1. 代表業種別／企業業態別	19
2. 外注比率内訳-1	20
3. 外注比率内訳-2	21
V. メンテナンス体制	
1. メンテナンス人員構成	22
参考:人員構成の推移	23
2. 専門技術別人員構成	24
3. 専門技術別外注比率	24
4. 年齢層別人員構成	26
参考:年齢層分布の推移	29
5. 専門技術分野別(社員メンテナンス要員のみを対象とする)	30
VI. 海外メンテナンス体制	
1. メンテナンス体制	33
2. メンテナンス対象	34
3. 今後の方向	34
VII. 総括	
1. メンテナンス売上高について	35
2. 外注費および外注比率	35
3. メンテナンス体制	35
4. 海外メンテナンス体制	35
(巻末資料)アンケート回答用紙	36